

小口リース取引に係る自主規制規則の実施状況

<2026年1月～3月>

2026年6月17日
公益社団法人リース事業協会

- 当協会は、小口リース取引を行う会員会社（以下、「会員会社」といいます。）が自主的に小口リース市場の健全化を図り、自己規律をもって小口リース取引を行うために、小口リース取引に係る自主規制規則（以下、「自主規制規則」といいます。）を制定しました。
 - 2026年1月から3月までの間に、会員会社に申し出があった顧客等の苦情件数は22件となり、前年同期比と比べて苦情件数が増加（+100%）となりました。
 - 当協会及び会員会社の責務として、自主規制規則を引き続き徹底し、苦情の極小化に努めてまいります。
- ※「苦情」とは、顧客等のサプライヤーの取引行為に関する不満足の表明を意味します。

記

1. 苦情の発生状況

- 当協会は、自主規制規則に基づき、会員会社より、小口リース取引に係る顧客等から会員会社に申し出があった苦情の発生状況の報告を受けました。

表1 苦情件数

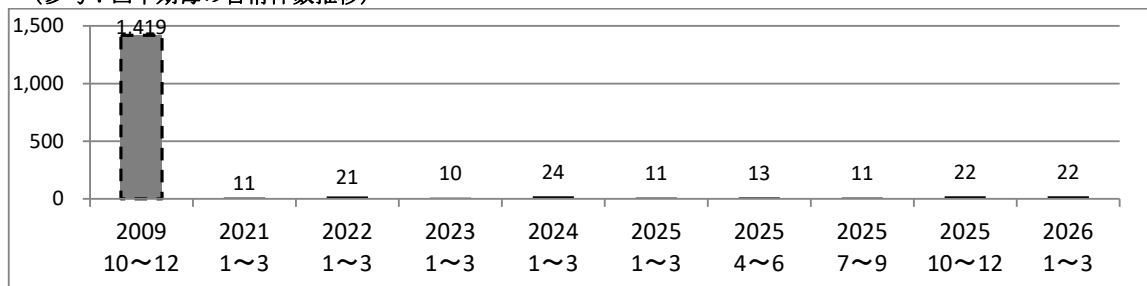
年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
苦情件数	3,778件	4,249件	4,532件	3,524件	1,262件	651件	320件
前年同期比	—	(+12.5%)	(+6.7%)	(▲22.2%)	(▲64.2%)	(▲48.4%)	(▲50.8%)
年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
苦情件数	269件	120件	120件	176件	104件	98件	84件
前年同期比	(▲16.3%)	(▲55.4%)	(±0%)	(+46.7%)	(▲40.9%)	(▲5.8%)	(▲14.3%)
うち二次代理店 起因の苦情件数	—	13件	11件	20件	6件	15件	23件
年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度		
苦情件数	57件	44件	96件	76件	68件		
前年同期比	(▲32.1%)	(▲22.8%)	(+118.2%)	(▲20.8%)	(▲10.5%)		
うち二次代理店 起因の苦情件数	9件	4件	2件	2件	7件		

(四半期毎の苦情件数)

2025年1月～3月	2025年4月～6月	2025年7月～9月	2025年10月～12月	2026年1月～3月
11件 (▲54.2%)	13件 (▲7.1%)	11件 (▲62.1%)	22件 (±0%)	22件 (+100.0%)

* 苦情件数は苦情受付ベースで過去契約分に関するものも含まれます。下段は前年同期比を表します。

(参考：四半期毎の苦情件数推移)



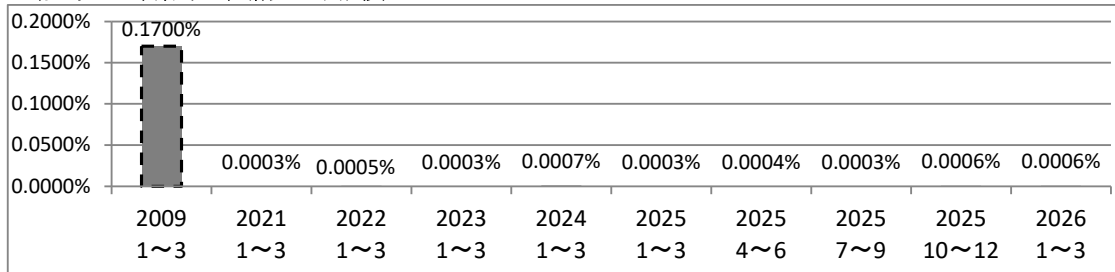
* 単位：件数、四半期毎の苦情件数のピーク（2009年度10月～12月）と比較しました。

表2 苦情発生率（＊）

2025年1月～3月	2025年4月～6月	2025年7月～9月	2025年10月～12月	2026年1月～3月
0.0003%	0.0004%	0.0003%	0.0006%	0.0006%

＊ 苦情発生率＝四半期の苦情件数÷四半期末の小口リースの全実行件数を表します。
 （全実行件数とは、調査時点で存続している全ての契約件数を意味します。）

（参考：四半期毎の苦情発生率推移）



＊ 四半期毎の苦情発生率のピーク（2009年度1月～3月）と比較しました。

表3 苦情が多い物件名

物件名	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
セキュリティ機器	27件	31件	468件	281件	101件	66件	32件
サーバー	—	1件	49件	11件	7件	9件	21件
防犯機器	—	—	—	13件	18件	7件	1件
電話機 (FAX含む)	2,016件	1,263件	1,614件	719件	346件	174件	93件
PC・ PC関連機器	143件	148件	73件	105件	101件	33件	14件
物件名	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
セキュリティ機器	21件	35件	29件	22件	17件	20件	18件
サーバー	39件	6件	12件	19件	28件	16件	19件
防犯機器	5件	4件	2件	7件	7件	7件	6件
電話機 (FAX含む)	68件	29件	21件	14件	14件	7件	10件
PC・ PC関連機器	41件	5件	6件	5件	1件	1件	2件
物件名	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度		
セキュリティ機器	9件	7件	33件	17件	33件 (+16件)		
サーバー	7件	2件	12件	10件	8件 (▲2件)		
防犯機器	12件	3件	6件	6件	6件 (±0件)		
PC・ PC関連機器	4件	4件	2件	0件	5件 (+5件)		
電話機 (FAX含む)	3件	4件	7件	3件	4件 (+1件)		

＊ 1 上記以外の物件としては「デジタルサイネージ」、「空気清浄機」、「ソフトウェア」となっています。

＊ 2 2025年度の下段は前年同期比の件数の増減を表します。

2. サプライヤー対応（2026年1月～3月）

- 会員会社は、2026年1月から3月までの間に顧客等から苦情の申し出があったサプライヤー（17事業者）を調査し、その結果を踏まえ、以下の対応を行いました。

表4 サプライヤー対応（2026年1月～3月）

苦情の申し出があった サプライヤー数	業務提携契約解除又は 新規契約の受付停止を したサプライヤー数	改善要請をした サプライヤー数
17事業者	8事業者	4事業者

3. 顧客等の苦情の解消

- 会員会社は、顧客等から申し出があった苦情内容を調査し苦情の解消に努めています。

表5 苦情の解決状況（2026年1月～3月）

調査中	協議中	解決済	その他	合計
0件	2件	20件	0件	22件

表6 苦情の原因

[協議中]

原因 (顧客等から申し出があった苦情内容)	件数
サプライヤーの説明不足	2件
サプライヤーの虚偽説明	0件
サプライヤーの過量販売	0件
その他	0件
合計	2件

[解決済]

原因 (調査結果)	件数	内容
サプライヤーの虚偽説明	10件	契約継続1件、契約解消9件
サプライヤーの説明不足	3件	契約継続0件、契約解消3件
サプライヤーの過量販売	1件	契約継続1件、契約解消0件
その他（キャッシュバック、空リース等）	6件	契約継続2件、契約解消4件
合計	20件	契約継続4件、契約解消16件

*契約継続については、顧客等と合意して契約を継続しています。

4. その他

- 当協会は、リース相談窓口を設置し、リースに関する各種ご相談を受け、問題解決のために参考となる助言を行うとともに、小口リースの問題に関する情報収集・分析、データベース等への蓄積等を行っています。

表7 リース相談窓口の相談件数等

2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
705件	510件	475件	491件	442件	311件	333件	220件
2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
291件	310件	317件	262件	230件	177件	140件	132件

*2011年度分から、小口リース取引以外のご相談（新型コロナウイルス、東日本大震災関係等）を除いています。

(物件別内訳)

物件名	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
セキュリティ関連	17件	16件	13件	24件	33件	37件
電話機等(FAX含む)	231件	186件	142件	151件	133件	92件
複写機	81件	74件	92件	90件	95件	79件
厨房機器	0件	2件	3件	2件	2件	1件
ソフトウェア	28件	23件	22件	16件	26件	18件
物件名	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
セキュリティ関連	39件	31件	52件	71件	73件	69件
電話機等(FAX含む)	101件	54件	97件	91件	72件	61件
複写機	78件	62件	61件	84件	80件	64件
厨房機器	6件	2件	27件	18件	20件	22件
ソフトウェア	23件	11件	12件	14件	23件	9件
物件名	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度		
セキュリティ関連	79件	80件	63件	64件		
電話機等(FAX含む)	41件	35件	19件	22件		
複写機	46件	30件	20件	20件		
厨房機器	7件	10件	12件	11件		
ソフトウェア	8件	4件	6件	9件		

(原因別内訳)

原因	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
サプライヤーに起因するもの	319件	236件	250件	232件	192件	115件
ユーザーの事情等によるもの	56件	28件	52件	89件	106件	97件
リース契約の内容に関するもの	104件	113件	61件	47件	52件	30件
リース会社の対応	38件	16件	15件	19件	8件	16件
保守契約	3件	2件	3件	4件	2件	5件
原因	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
サプライヤーに起因するもの	152件	121件	151件	185件	172件	139件
ユーザーの事情等によるもの	68件	41件	51件	36件	45件	27件
リース契約の内容に関するもの	44件	15件	34件	44件	43件	58件
リース会社の対応	6件	8件	7件	5件	14件	5件
保守契約	10件	5件	5件	1件	1件	3件
原因	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度		
サプライヤーに起因するもの	118件	78件	83件	87件		
ユーザーの事情等によるもの	24件	26件	13件	13件		
リース契約の内容に関するもの	59件	45件	19件	8件		
リース会社の対応	3件	2件	2件	4件		
保守契約	3件	1件	1件	3件		

※1 「物件別」、「原因別」は2025年度の相談件数の上位5物件を軸に掲載しています。

※2 内訳の分類は相談内容に基づき行っています。

表8 消費生活相談データベースの相談件数(参考)

2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
4,838件	3,926件	3,493件	3,130件	2,897件	2,687件
2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
2,468件	2,404件	1,991件	1,998件	1,835件	1,753件
2022年度	2023年度	2024年度	2025年度		
1,693件	1,735件	1,608件	1,820件		

〈リースサービスの販売購入形態別内訳：2025年度〉

訪問販売	店舗購入	通信販売	電話勧誘販売	その他無店舗	訪問購入	マルチ取引	ネガティブオプション	不明・無関係	合計
514件	467件	141件	76件	13件	2件	0件	0件	607件	1,820件

*国民生活センター・消費生活相談データベースの「リースサービス」の「販売購入形態別」により検索しています(2026年6月1日時点)。小口リース取引に関連する相談は「訪問販売」に含まれていると考えられます。

以上